

労働市場の概要（平成27年3月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成27年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.46倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が2.2%減少し、有効求職者数(季節調整値)でも2.9%減少した。また、新規求人数(季節調整値)が3.8%減少し、新規求職者数(季節調整値)でも8.1%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(2.7%増)、宿泊業・飲食サービス業(0.2%増)で増加したものの、建設業(14.4%減)、製造業(5.5%減)、運輸業・郵便業(2.9%減)、医療・福祉(0.9%減)、サービス業(他に分類されないもの)(54.6%減)で減少し、全体でも対前年同月比10.7%減と2ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.3%減と28ヶ月連続で減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.02ポイント上昇し、前年同月と同水準。県内の雇用情勢は改善しているものの、労働力需給の逼迫状況はやや緩和している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.46倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 3月の有効求人は48,783人で、対前年同月比(原数値比較)で5.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 3月の有効求職は32,306人で、対前年同月比(原数値比較)で4.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で26ヶ月連続減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は0.96倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は2.10倍となり、前月に比べ0.09ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 3月の新規求人は16,829人で、対前年同月比(原数値比較)で10.7%低下し、対前月比(季節調整値比較)でも3.8%低下した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では2ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 14.4%の減少(7ヶ月連続で減少)

製造業 5.5%の減少(3ヶ月連続で減少)

運輸業・郵便業 2.9%の減少(7ヶ月連続で減少)

卸売・小売業 2.7%の増加(3ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 0.2%の増加(2ヶ月ぶりの増加)

医療・福祉 0.9%の減少(3ヶ月ぶりの減少)

サービス業 54.6%の減少(8ヶ月連続で減少)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 3月の新規求職は8,481人で、対前年同月比(原数値比較)で2.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも8.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は28ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は556,477人で、対前年同月比1.6%の増加となり、63ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、6,492人で対前年同月比は5.2%減少し、受給率は1.2%であった。